

時が めぐる なら

～ あの頃へのラブレター～

あの日大切な人との別れから時を経て届いた一通の手紙。
そこには古いノートが同封されていた。
懐かしいメロディに誘われ過去と現在そして未来へと
愛の行方を心が迎る。
「会いたい」から30年。あの頃の自分へ。
抱きしめていた大切なものを思い出すために
歌と朗読で綴る物語



音無美紀子

脚本・演出 / 松井五郎

出演 / 音無美紀子 沢田知可子

音楽監督 / 小野澤篤

2021年

12月21日 火 19:00 開演

料金：6,000円（全席指定）

10月16日（土）発売

チケット：イープラス <https://eplus.jp/>

彩の国さいたま芸術劇場（窓口販売のみ）：048-858-5500

会場：さいたま芸術劇場 小ホール

〒338-8506 さいたま市中央区上峰3-15-1

JR 埼京線と野本町駅（西口）下車 徒歩7分

有料駐車場あり（155台）

主催・企画：有限会社ウォータープラネット 主催・制作：一般社団法人文果組

問い合わせ：一般社団法人文果組 048-767-6200

時が めぐるなら

～ あの頃へのラブレター ～

あの日大切な人との別れから時を経て届いた一通の手紙。
そこには古いノートが同封されていた。
懐かしいメロディに誘われ過去と現在そして未来へと
愛の行方を心が辿る。
「会いたい」から30年。あの頃の自分へ。
抱きしめていた大切なものを思い出すために
歌と朗読で綴る物語



松井五郎 / 脚本・演出

1981年 CHAGE and ASKA で作詞家としてスタート。以後、安全地帯、水室京介、工藤静香、郷ひろみ、田原俊彦、吉川晃司、V6、矢沢永吉、ピリーバンバン、五木ひろし、田村ゆかり、水樹奈々、平原綾香、森山良子、Kinki Kids、杉山清貴、岩崎宏美、沢田知可子、山内恵介、Sexy Zone、田村ゆかり、藤澤ノリマサ、竹島宏など（順不同）など幅広いジャンルのアーティスト、更にアニメや特撮、また、バク・ヨンハ、東方神起、など韓流アーティストにも多くの作品提供を行う。2021年現在までに3300曲を越える数の作品を手がける。2009年「また君に恋してる」坂本冬美でレコード大賞優秀作品賞を受賞。2010年同曲で特別賞、JASRAC賞・銅賞を受賞。2018年「さらせ冬の嵐」山内恵介「恋町カウンター」竹島宏でレコード大賞作詩賞受賞など受賞。同年「さらせ冬の嵐」山内恵介で藤田まさと賞受賞。「はじめて好きになった人」2020年竹島宏で作詩大賞特別賞受賞。



音無美紀子 / 女優

1949年、6人姉妹の4女として東京都に生まれる。66年に劇団若草に入団。71年TBSのテレビ小説「お登勢」のヒロイン役に抜擢されデビューを果たし、脚光を浴びる。76年に俳優の村井國夫氏と結婚。1男1女の母。
令和元年度「芸術祭優秀賞」をトムプロジェクト「風を打つ」の演技にて授賞する。

自身の乳がんの闘病等の経験ふまえ、健康に配慮した食生活を心掛ける日常などを、女性の目線から語らせていただく講演活動も積極的に行っている。また、近年は「歌を歌う」ことは、いつの時代にも人に喜びを与え人と人を結ぶ大きな力になれるのではと、東日本大震災の被災地での毎年の開催を目標に、同じ志を持つ仲間たちと共に「音無美紀子の歌声喫茶」の活動もライフワークとしている。人々が集うことが難しいコロナ禍の現在も、リモートにてその活動を続けている。



沢田知可子 / 歌手

1987年『恋人と呼ばせて』でデビュー。1991年「会いたい」が130万枚の大ヒット、日本有線放送大賞受賞、NHK紅白歌合戦出場。2000年には「21世紀に残したい泣ける名曲」として1位に選ばれる。2003年日本青年会議所主催の人間力大賞で「生きる力」をテーマにした「GIFT」が厚生労働大臣奨励賞受賞。2005年から『ココロとカラダに優しい歌葉』をテーマにした【歌セラビーコンサート】開始。2011年東日本大震災復興チャリティーソング「花は咲く」に参加。2016年に長岡大花火大会で、中越地震復興祈願応援ソング「空を見上げてごらん」が12年目にして【米百俵尺玉100連発花火】とのコラボレーションが叶う。2018年4月からエフエム世田谷、全国コミュニティFMをネットするラジオ番組『アフタヌーンパラダイス水曜日』のレギュラーパーソナリティとして13時から4時間の生放送を担当している。また Around40MemoryConcert など数々のアーティストとのジョイントコンサートにも参加。最近では「元祖・泣き歌の女王」という称号を頂き、「涙は心の処方箋」をテーマに歌セラビーコンサートとして学校、老人ホーム、病院などでも講演を全国展開中です。これからも心とカラダに優しい歌葉を届けて参ります。Chikaco Ballad Please !



小野澤篤 / 音楽監督

1959年 東京都出身。キーボード奏者、編曲家、作曲家、プロデューサーとして数々のアーティストを手がけ40年を迎える。現在はパートナーである沢田知可子と共に歌セラビーコンサートを全国展開しながら、サウンドプロデュース・ライブ配信編集等、オールラウンドプレーヤーとして奮闘中。

★レコーディング&コンサート

植木等（ちびまるこちゃんエンディング）・トニー谷（リミックス）・ウルトラマン（リミックス）・眠狂四郎（リミックス）・モスラ（リミックス）・大瀧詠一・テレサテン（トリビュート）・チャイルズ・国安亘・イルカ・中森明菜・井上陽水・大竹しのぶ・松本伊代・荻野目洋子・The Good-bye・少女隊・米良美一・おニャン子クラブ・永井真理子・中原めいこ・増田恵子・水室京介・秋元順子・内藤やす子・水谷麻里・ピーター・Zero・ナガハタゼンジ・ダイヤモンドユカイ・池田聡・ベッキー・日野美歌 VOICE・藤澤ノリマサ・沢田知可子等

新型コロナ感染防止対策のため入場時に検温、消毒等のご協力をお願いいたします。

彩の国さいたま芸術劇場

さいたま市中央区上峰3-15-1

048-858-5500（休館日を除く9:00～19:00）

JR埼京線与野本町駅（西口）下車 徒歩7分

駐車場台数：155台（うち障がい者専用駐車場4台）

料金：320円/時間（上限1,200円）ただし、最初の1時間は無料です。

ご来場の際は、公共交通機関のご利用をお勧めいたします。

